



【学校教育目標】 確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生き抜く小鯖っ子の育成

【めざす子ども像】 ①: 思いやりのある子 ②: さわやか元気な子 ③: ばっちり学ぶ子

楽しく、思い出いっぱいの夏休みに！～本当の楽しさとは？～ 校長 高田 修司



梅雨が明け、燦々と降り注ぐ真夏の日差しと青空に入道雲が湧き上がる暑い季節がやってきました。

昨年度は、コロナによる臨時休業の影響で8月初めから2週間ちょっとしかなかった夏休みですが、今年はフルにあることが何より嬉しいことですね。

終業式で子どもたちには、「ルールや決まりをきちんと守って命を大事に…」「楽しく充実した夏休みにしてください。」というお話しをしました。

子どもにとっては、時には羽目はずしたり、ちょっとした悪さ（ルール違反を伴う？）をしたりすることが楽しい（楽しかった）と感じることもあるでしょう。

多少のことには眼をつむりながらも（?!）、でも本当の楽しさとは、「ルール」や「枠」があるからこそ味わえるものなんだ、ということを私たち大人はきちんと理解しておき、子どもたちにも繰り返し説諭してやる必要があるのではないのでしょうか。（例えば、手を使ってはいけないというルールがあるからサッカーが楽しく、日々の仕事が忙しいから休日が楽しい…などなど）



さて、42日間ある夏休みですが、子どもたちとどう楽しく過ごしましょう。



子どもたちの自然体験不足や様々な経験不足が叫ばれて久しい昨今です。そこで今年の夏休みは、『”大人達が楽しみながら”その体験や技術を子どもたちに伝承（ちょっとおおげさ？）する夏休み』にされてはいかがでしょうか。

ちなみに、”大人達が楽しみながら…”というところがポイントです。

コロナのことを考えれば、遠距離移動や不特定多数の人が集まる場所に行くことはちょっと難しいかもしれません。

そこで例えば、庭や近くの河原などでバーベキューをして火起こしを子どもと一緒にやるとか、去年も紹介しましたが、家族で海に行って一緒に釣りをしながら手ほどきをするとか…。

繰り返しますが、大切なのは「大人も楽しむ」ということです。

大人が楽しければ、子どもたちも自然と笑顔になります。

子どもが笑顔になれば、大人達も何となく嬉しくなります。

家族で、親戚で、地域で、そんな良いサイクルを生み出すことができればステキですね。

そして…、新学期には、子どもたちが楽しかった思い出話を、私たちに元気に話しに来てくれることを教職員一同願っています。

どうぞ、よい夏休みをお過ごしください！！



★8月12日(木)～17日(火)の間、学校は閉庁していますのでお知りおきください。